

募集人数 20名  
募集締切り 9月29日(金)

# 自動運転車対応が生み出すニュービジネス

ハイブリッド車に始まり、PHV、EV、FCVと次世代自動車は、使用する燃料や動力源に注目され、SSでの対応が検討されてきました。

更に、自動運転技術の発達に伴い、市販車への導入が加速してきた

昨今、こうした機構への対応も見逃せないものとなっていました。

SSに関連するものでは、タイヤの性能はオートストップ機能に直結し、車体の各所に取り付けられた様々なセンサーは、SSでの重要なチェック項目となりえると考えられます。

こうした自動運転に関する機構は、SSの新たなサービスを生み出す可能性を秘めています。

自動運転技術についてハード、ソフト両面に精通し、技術シンポジウムや各種セミナーでの講演や執筆活動など、その第一線で活躍されている講師を迎え、自動運転技術の今とその近い将来について知り、SSにとってどういったビジネスチャンスがあるのかなどを参加者の皆様とともに考える機会にしたいと思います。

**講 師 鶴原吉郎** [つるはら よしぴう]

オートインサイト株式会社 代表 <https://www.autoinsight.biz/>  
日経マグロウヒル社（現在の日経BP社）に入社後、新素材技術誌、機械技術誌を経て、2004年に、日本で初めての自動車エンジニア向け専門誌「日経 Automotive Technology」の創刊に携わる。2004年6月の同誌創刊と同時に編集長に就任。2013年12月まで9年9ヶ月にわたって編集長を務める。  
2014年3月に日経BP社を退社し、2014年5月に自動車技術・産業に関するコンテンツの編集・制作を専門とするオートインサイト株式会社を設立、代表に就任。日経BP未来研究所客員研究員。

